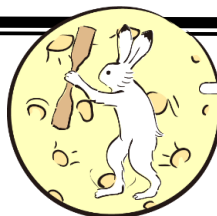


# まなびあ テラス 通信



Vol. 46

9月

まなびあテラスからの  
お知らせを毎月  
おとけします

## 展覧会「テヲ フルニワシテ カイトユク 赤塚豊子と華雪」



書籍『テヲ フルニワシテ  
カイトユク』 2,300円(税込)

書／華雪 詩／赤塚豊子  
企画・編集／宮本武典(まなびあテラス  
東根市美術館芸術監督)  
発行／まなびあテラス

展覧会「テヲ フルニワシテ カイトユク 赤塚豊子と華雪」を9月12日(土)から特別展示室にて開催します。一九七二年に25歳で夭折した山形県天童市の詩人・赤塚豊子。小児麻痺で手足の自由を失いながら、十代の終わりに詩と出会い、タイプライターで66編の作品を遺しました。本展では、書家の華雪が、山々に囲まれた豊子ゆかりの土地を訪ね、その遺稿とのコラボレーションを試みます。また、赤塚豊子の詩「テガミ」の全三〇九字を、書家・華雪が一頁に一文字ずつ書いて編んだ本を、本展にあわせて刊行し、当館にて販売します。



Photo:Tatsuya Hirota

### ●展覧会「テヲ フルニワシテ カイトユク 赤塚豊子と華雪」

会場：まなびあテラス 特別展示室

会期：2020年9月12日(土)～11月8日(日)

休館日：9月14日(月)、28日(月)、10月12日(月)、26日(月)

開館時間：9:00～18:00／入場無料

◆関連企画として予定していた、公開制作やワークショップは中止になりました。詳細は、まなびあテラスホームページをご覧ください。

### 【感染症拡大防止対策】

観覧の際は、すべての方のご署名とご連絡先を総合案内カウンターに提出していただきます。ご協力をお願いいたします。

### 華雪 (かせつ)

1975年、京都府生まれ。書家。立命館大学文学部哲学科心理学専攻卒業。92年より個展を中心に活動。文字の成り立ちを綿密にリサーチし、現代の事象との交錯を漢字一文字として表現する作品づくりに取り組むほか、〈文字を使った表現の可能性を探る〉ことを主題に、国内外でワークショップを開催する。刊行物に『書の棲処』(赤々舎)など。

### 赤塚 豊子 (あかつか とよこ)

1947年、天童市貫津生まれ。生後1年で小児麻痺(ポリオ)に罹り手足の自由を失い、発声機能にも麻痺が残る。18歳ころから家族に聞き書きしてもらい詩を書きはじめ、22歳のときカナタイプライターを得て、自分の力で詩作を始める。25歳で亡くなるまで66編の詩を書いた。死後、『アカツカトヨコ詩集』(1973年／蒼群社)等様々な書籍にてその詩が紹介される。



まなびあテラス  
総合館長より

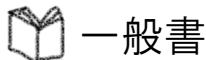
まなびあテラス総合館長の森谷です。今年度は、新型コロナウイルス感染症の中でスタートを切り、当館にも大きな影響を及ぼしています。これによりほとんどの企画は、中止・延期せざるを得ず、市民の皆さまにはご迷惑をお掛けいたしました。現在も、新型コロナウイルス禍中、市民の皆さま方のご理解に感謝申し上げます。

また、七月の豪雨により被災された皆様、ならびにそのご家族の皆様、心よりお見舞い申し上げます。

さて、最近、まなびあ公園の巡回をしていますと、施設を損なうような行為、東屋での飲食後のゴミの放置、盗難自転車などの遺棄などが散見されるようになってきました。皆様に気持ちよく過ごしていただくために、施設ご利用の際には、次にご利用される方への心配りとして、ゴミはお持ち帰りいただき、ようお願いいたします。

地域の文化拠点としてより一層愛される施設となるよう、我々も努めて参ります。

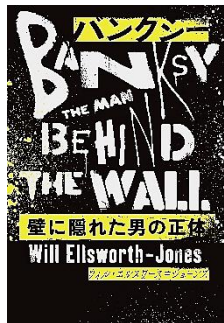
二〇二〇年九月  
まなびあテラス  
総合館長 森谷 功



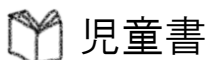
## 一般書

『バンクシー 壁に隠れた男の正体』

ウィル・エルスワース=ジョーンズ/著  
パルコエンタテインメント事業部 723.3ハ



謎に包まれた現代アーティスト・バンクシー。世界中の注目を集めながら、正体を明かさないうちに、出鬼没な彼の人物像を、イギリスの新聞記者が、秘密取材で追った貴重なルポルターージュ。



## 児童書

『さかな博士のレアうま魚図鑑』

伊藤 柚貴/著  
日東書院本社 K664イ



超難関「日本さかな検定」一級に、史上最年少で合格した、小学生の著者による手作り魚図鑑。カラフルなスケッチとともに、「珍しさ」と「おいしさ」で独自に魚を格付け。おすすめの食べ方や豆知識も紹介したユニークな一冊。

…今月の新刊案内…

## 図書館

幅広い年齢の方にご利用いただける、自由な賑わいのある図書館です。



おはなしかい

- ★ 6(日) 10:30 図書館スタッフ
- ★ 10(木) 10:30 図書館サポーター・ひこうき雲
- ★ 13(日) 10:30 一般サポーター・図書館スタッフ
- ★ 20(日) 10:30 図書館スタッフ
- ★ 24(木) 10:30 図書館サポーター・ひこうき雲
- ★ 27(日) 10:30 一般サポーター・図書館スタッフ

場所は図書館内  
相談カウンター前  
だよ!



## かわいそうな本が増えています



皆さんが気持ちよく利用できるよう、図書館の利用マナーをお守りください。

### こんな本が増えています

- 水濡れ：雨や飲み物による濡れ
- 汚 れ：食べながらの読書や汚れた手で読書
- 動物の噛み傷・糞尿：ペットに噛まれる
- 臭 い：紙が煙草の臭いや煙を吸って臭う
- 書き込み：鉛筆・ペン・マーカーでの本への書き込み
- 付けたままの付箋：付箋紙の糊や色がページに付着
- ページの角折れ

### こんなときどうしたらいいの？

- ◆ページを破ってしまった
- ◆子供が落書きしてしまった

→自分で修理せず、そのまま図書館へお持ちいただき、破損箇所、落書き箇所をカウンタースタッフにお知らせください。



※資料の利用が難しい場合や、本の状態によっては弁償をお願いしています。

※返却時に申告がなかった汚破損(汚れ・破れ)を見つけた場合、電話などで確認させていただく場合がございます。



## 9・10月のイベント



### おはなしかい+Plus おうちでやってみよう! よみきかせのコツ

おすすめ本の紹介と読み聞かせを行います。  
図書館スタッフがポイントを優しくレクチャー。

9/6(日) 10:30~11:00

場 所：図書館 相談カウンター前 特設コーナー

対 象：山形県内在住の方

申 込：不要



三密対策を行いながら実施いたします。



### 第4回 ビブリオバトル

ビブリオバトルとは、子供から大人まで出来る本の紹介コミュニケーションゲームです。

#### 《ビブリオバトル ルール》

- ①発表者が読んで面白いと思った本を持って集まる
- ②順番に1人5分間で本を紹介する
- ③それぞれの発表の後に、参加者全員でその発表に関するディスカッションを2~3分行う
- ④全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか?」投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする

10/10(土) 14:00~16:00

場 所：図書館 ブラウジングコーナー

対 象：山形県内在住の方

定 員：発表者4名(高校生以上)  
観覧者15名(どなたでも)

申 込：9/1(火)~

お電話か、図書館カウンターに直接。



※おはなし会・イベントに参加される際は、必ずマスクの装着をお願いします。



## 図書館イベント報告 8/22 夜更かし図書館

8月22日(土)、夜の9時から12時まで、「夜更かし図書館」を開催しました。普段から閉館している時間に、読書を楽しむ大人のための企画です。参加者は物音一つしない静かな夜の図書館で、それぞれの読書にふけっていました。最後には、「宝探しゲーム」も指定された本を見つけてゲームですが、普段読まないジャンルの本を探すのは、思ったよりも難しかったようです。宝探しが成功した方には、記念品を差し上げました。参加した皆さんには、とても楽しんでいただけたようです。



## 美術館

二つの展示スペースとアトリエを会場に、古今東西のさまざまな美をご紹介します。



当初、7月11日(土)から開催予定だった「瀬戸焼」展は、感染症拡大防止のため、12月に延期になりました。延期決定前のチラシを元に、当館までお越しになった方もおり、大変ご迷惑をおかけいたしました。今後展覧会やイベントが延期・中止となる場合がございますので、お手数ですが、来館前に当館のホームページでご確認ください。

◆「瀬戸焼」展：12月12日(土)～2021年1月31日(日)

## 7/18、8/1 ひょうたんてつくるランプシェード



明かりを灯した時の光の広がり方もイメージしながら模様をほどこしていくのがコツだそうです。

昨年につづき、東根市在住のひょうたん作家・庄司繁義氏を講師にお迎えし、「大人のためのものづくり講座」ひょうたんてつくるランプシェードを開催しました。感染症対策のため、少ない参加人数での開催でしたが、すぐに人気の講座でした。今回用意されたひょうたんは、品種の異なる様々な形をしたもの。形に合わせて模様の付け方を教えていただきました。鑑賞会で明かりを灯してみると、どの作品も初めて作ったとは思えない、幻想的な美しさで、参加者も満足感でいっぱいでした。

完成した皆さんの作品は、エントランスホールに8月16日(日)まで展示しました。残念ながら中止になってしまった、ひがしね祭の代わりにも、多くの来館者の目を惹きつけてくれました。

## 市民活動支援センター

市民活動支援センターは、さまざまな分野で活動している人たち、これから活動したいという人たちを支援する拠点施設です。団体登録していただく各種特典があります。詳しくは総合案内までお問い合わせください。

## 9月のイベント

〈大人のためのものづくり講座〉

### 「初めての銅版画」季節の絵はがきをつくろう

日時：9/20(日) 13:00～16:30  
会場：まなびあテラス 講座室・アトリエ  
対象：山形県在住の中学生以上の方  
定員：10名(申込先着順)  
参加費：2,000円  
持物：汚れても良い服装(エプロン等)、筆記用具、「花や植物、昆虫」の下絵  
講師：若月公平氏  
(東北芸術工科大学版画コース教授)

自分を表すロゴ・マークを作ります  
「わたしのしるし」

日時：9/26(土) 13:30～15:30  
会場：まなびあテラス 講座室  
対象：山形県在住の小学四年生以上の方  
定員：親子ペア7組(申込先着順)  
参加費：500円/1組  
講師：青木亮太氏(グラフィックデザイナー)

申込 両イベントとも、電話(0237-53-0230)もしくは、総合案内カウンターへ直接。  
●両イベントの詳細は館内のチラシ、またはホームページをご覧ください。

## 8/22 黒木あるじと ひがしね百物語 第三夜

山形市在住の怪談作家・黒木あるじ氏をナビゲーターに迎え、怪談から地域をたどってゆくトークイベント「ひがしね百物語 第三夜」を「疫病と信仰」をテーマに開催しました。

第一部では、新型コロナウイルス感染拡大にもない人気があった、妖怪・アマビエについての多角的な考察を黒木氏が披露。また、ヨーロッパにおけるペストの流行が、キリスト教社会の人々にどのような死生観を与えたかを、民話の朗読と共に取り上げました。

第二部では、昔、疱瘡が大流行した時に生じた、神町の若木神社にまつわる不思議な風習を取りあげました。長年東根に住む方でも知らないこの風習に驚いた参加者も多く、「消えかかっている地域物語を残していきたい」と思ったという感想をいただきました。

現在、世界中で感染症との戦いの最中にあるが、感染症とどのような向き合ってきたのか、心のありようを考えさせられる意義深い会になったのではないだろうか。



ソーシャルディスタンスを保つため、大きな会場で、座席の間隔をあけて開催しました。



予言や神社にまつわる、少し怖い話も披露されました。

## 【重要】※新型コロナウイルス感染拡大防止への対応について（おしらせ）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、まなびあテラスでは引き続き以下の通りの対応を実施いたします。ご利用者の皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

【期間】9月1日（火）～9月30日（水）

【対応】●図書館…貸出、返却、予約、本の検索可能。学習室、インターネットコーナー、閲覧席、ブラウジングコーナー、利用可能（それぞれ一部制限有）。

●美術館…通常開館。市民ギャラリーの一般利用可能（条件有）。

●市民活動支援センター…貸館、プリント工房利用可能（条件有）。

休館日

9月14日（月）

28日（月）

引き続き、9月1日以降も、下記の利用はできません。

●図書館：おはなしのへや ●エントランスホール（ロッカー前のみベンチを一台設置）

※9月30日以降につきましても、感染症拡大の状況により、上記を継続する場合もございます。

- ・山形県外からお越しの方は、学習室のご利用ができません。
- ・山形県外にお住まいの方は、講座室・アトリエ・市民ギャラリーの貸出施設を利用することができません。
- ・山形県外にお住まいの方は、まなびあテラス主催の予約制イベントへの参加申込みはできません。

### 【延期または中止が決まった催し物】

〈図書館〉

●朗読劇 9月19日（土）→中止

〈美術館〉

●華雪による公開制作&高沢マキ氏との対談 9月12日（土）→中止

●華雪ワークショップ「木を書いて森をつくろう」9月13日（日）→中止

楽しみにしていた  
皆様には、申し訳  
ありません。



### 【館内施設・部署の対応について（詳細）】

【図書館】

学習室…入室記録の個人情報は、利用日から2か月間保管します。官公庁からの要請等で当該情報を利用する場合があります。その目的外で使用することはありません。入替制とし、一日一人一回のみの利用となります。

■月曜日～土曜日 [午前]10:00～14:00 [午後]15:00～19:00

■日曜日～祝祭日 [午前]10:00～13:30 [午後]14:30～18:00

※入場可能人数を、学習室1を最大20名、学習室2を5名までとします（予約・延長不可）。

※マスクの着用をお願いいたします。



おはなし会…会場を従来の「おはなしのへや」から、図書館内相談カウンター前へ変更しました。

【美術館】

展覧会「テラ フルニワシテ カイテユク 赤塚豊子と華雪」

会期：9月12日（土）～11月8日（日）

※入場の際に検温、署名カードへの記入、人数制限等諸条件がございます。

詳しくは美術館内掲示・ホームページをご覧ください。



【講座室・アトリエ】

講座室の利用可能人数を、講座室Aを最大17名、Bを6名まで、アトリエは5名までとします（A・B利用の場合は23名まで）。

貸館利用には、「施設利用に関するチェックリスト※」で順守事項及び利用条件を確認し、条件を満たさない場合はご利用できません。

ホームページからダウンロード可能→※施設利用に関するチェックリスト（PDF）

利用申請について、貸出料金徴収を当日払いとします。利用申請を窓口だけでなく、E-mail や FAX でも対応可能とします（電話予約不可）。

利用時間は、1団体につき最大2時間まで。前後に1時間の除菌清拭・換気時間を設けます。利用は21:00までとします。

東根市公益文化施設

まなびあテラス 通信

第46号 2020年9月1日発行

〒999-3730 山形県東根市中央南1丁目7-3

TEL:0237-53-0223(代表)

開館時間

【図書館】 9:00～20:00(平日)／9:00～19:00(日祝)

【美術館】 特別展示室・市民ギャラリー 9:00～18:00 アトリエ 9:00～21:30

【市民活動支援センター】 9:00～21:30

ブーランジェリー・カフェ「オイッティ・マルシャン」 9:00～21:30(L.O.21:00)

【図書館】 TEL:0237-53-0227 FAX:0237-42-1295

【美術館】 TEL:0237-53-0229 FAX:0237-42-1296

【市民活動支援センター】 TEL:0237-53-0230 FAX:0237-42-1296